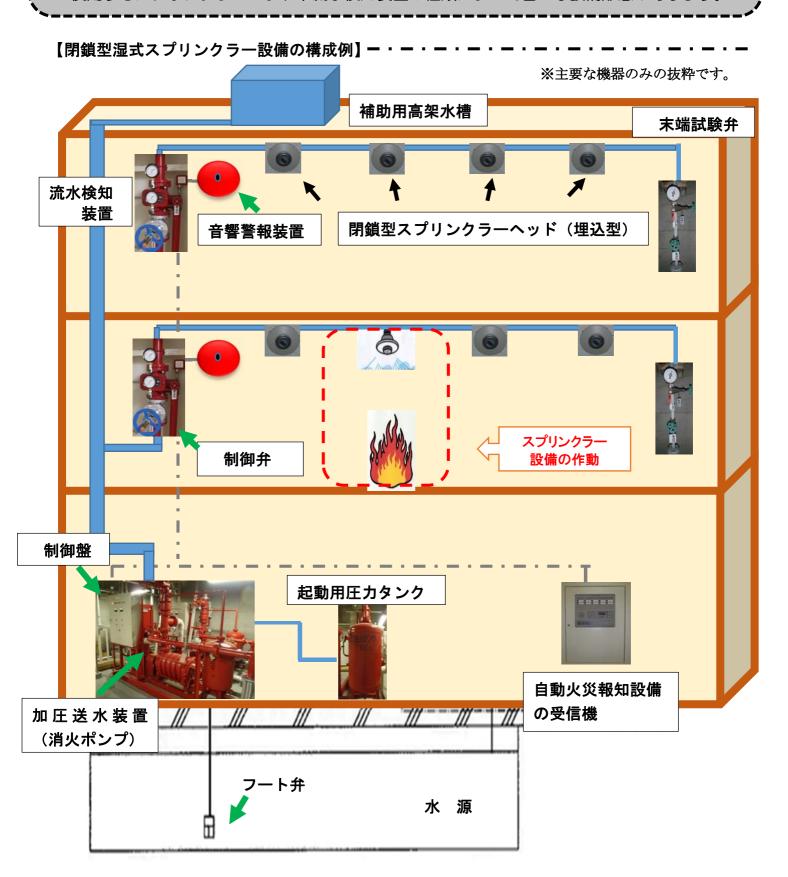
スプリンクラー設備

- ★ スプリンクラー設備は、天井等に設置されたスプリンクラーヘッドにより、火災感知から 放水までを自動的に行う消火設備です。
- ★ 一般的に水源、加圧送水装置(消火ポンプ)、流水検知装置、スプリンクラーヘッド、送水口、補助散水栓、配管等及び非常電源等から構成されています。スプリンクラー設備には、使用するスプリンクラーヘッドや流水検知装置の種類によって色々な設備形態があります。



【スプリンクラー設備の作動】ー・

※ 閉鎖型スプリンクラーヘッドの例

起動用圧力タンクの圧力が下がる

火災発生 スプリンクラーヘッド開放





起動用圧力タンクの圧 カスイッチが作動

配管内に水が流れる

流水検知装置が作動



ポンプが起動



自動火災報知設備の受信機 へ移報され警報を発する



【消火後のスプリンクラー設備の停止方法】ー・・

スプリンクラー設備が 作動後、消火を確認



消火が確認された階の 制御弁を閉鎖

> へッドからの 放水が停止



ポンプの制御盤 でポンプを停止 する。





停止ボタンを押す

自動火災報知設備の 受信機を復旧する。



復旧ボタンを押す